

日本超音波医学会 平成 16 年度

第 4 回基礎技術研究会

日時：平成 16 年 12 月 18 日（土） 15:15-17:45

場所：つくば国際会議場、つくば市竹園 2 - 20 - 31

<http://www.sice.or.jp/~si-div/SI2004HP/index.htm>

共催：計測自動制御学会 S I 部門講演会 S I 2 0 0 4

* S I 2 0 0 4 のオーガナイズセッション

「医療における先端超音波技術」として開催いたしますが、この研究会のみに出席する場合は、これまで同様、無料で参加（専用の受付を設けます）できます。（SI2004 への一般の参加を希望する場合は有料となります。）

司会 秋山 いわき (湘南工科大) 椎名 毅(筑波大)

(一般演題)

- 1 . 高次ハーモニックイメージを加算する超音波スペckルノイズの軽減法
秋山 いわき(湘南工科大) 大矢 晃久(筑波大)
- 2 . 超音波診断装置ドプラ音の方向分離方式の検討(第二報)
馬場 達朗(東芝メディカルシステムズ社)
- 3 . 超音波による心筋収縮能の定量的可視化技術
椎名 毅、石原 圭太郎、布 樹輝、近藤 健悟、山川 誠(筑波大)

(キーノート講演とパネルディスカッション)

- 4 . 集束超音波治療の現状の限界を打開するアプローチ
梅村 晋一郎(日立中央研究所)
- 5 . 超音波による動脈硬化指標の計測
原田 烈光(アロカ)
- 6 . 最新信号処理技術による超音波イメージング
--- 診断情報はどう変わるか ---
神山 直久、川岸 哲也(東芝メディカルシステムズ)